

## 第 38 回全国保健師長会代議員総会開催要領

### ○ 趣旨

全国保健師長会では、今年度の活動テーマに、「社会の課題に向き合う公衆衛生看護活動の展開」を掲げ、これまで培ってきた経験と公衆衛生看護活動の技術を活かし、地域の特性に応じた活動を推進することとしている。

近年、住民や地域の健康課題の多様化に伴い、諸制度が充実してきた一方で、保健医療福祉関係機関はもとより、教育・産業・法律など、様々な関連分野の機関や専門職が専門性を活かした活動を展開してきており、それらの密接な連携・協働が課題となっている。また、保健活動に要請されているテーマである地域包括ケアシステムや住民主体の健康なまちづくりを推進していくためには、地域住民のライフサイクルに応じた個別支援と、地域のマネジメントが必要であることから、あらためて地区担当制が重要視されている。

平成 26 年度に本会が実施したアンケート調査では、地区担当の概念が年代や配属先によって異なっていることが明らかになったが、業務分担制・地区担当制、どちらの体制であっても、保健師が果たす使命として地域に責任を持った活動が重要であることから、今こそ、地区を担当する意味を考えてみたい。

○ 主催 全国保健師長会                      共催 全国保健師長会奈良県支部

○ 日時 平成 28 年 11 月 26 日（土）9：30～16：00（受付 9 時～）  
会場：奈良県社会福祉総合センター  
（奈良県橿原市大久保町 320-11）

### ○ 内容

テーマ 「今こそ 保健師が地区担当する意味を考える  
～担当地区に責任を持つとは～」

#### ① 基調講演

講師： 公益社団法人日本看護協会 常任理事 中板育美 氏

#### ② シンポジウム

座長： 天理医療大学特任教授 志野泰子 氏

《シンポジスト》

- ・ 県保健所の取り組み 兵庫県東播磨県民局明石健康福祉事務所  
健康参事兼地域保健課長 藤原恵美子 氏
- ・ 政令指定都市の取り組み 大阪市淀川区役所  
保健副主幹兼保健福祉課担当係長 宮川淳子 氏
- ・ 市の取り組み 滋賀県彦根市健康推進課長 五坪千恵子 氏

#### ③ 代議員総会行事